

会 議 録

学 校 名	新座市立第二中学校			
会 議 の 名 称	令和4年度 第4回 学校運営協議会			
開 催 日 時	令和5年1月20日（木） 午前10時00分から 午前12時00分まで			
開 催 場 所	新座市立第二中学校 校長室			
出 席 委 員	高野 章（会長）	○	稲葉 智恵子	○
	吉田 尚次	○	吉田 まさよ	○
	山田 幸雄	○	工藤 ひとみ	×
	新井 和久	○	飛田 佳子	○
	関根 由美子	○	伊藤 進	○
会 議 内 容	<p>1 委員長あいさつ</p> <p>2 学校の現状報告 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの流行により、市内では学級閉鎖を行っている学校もある。 本校では、先日スキー林間学校が行われた。実施日を冬休み明けの始業式直後に設定することで、校内での感染拡大により実施に支障が生じることを防ぐとともに、当日の朝の生徒の健康観察について ICT を活用して十分に行うことにより、無事に2泊3日の日程を終えることができた。</p> <p>3 議事 (1)令和4年度学校評価（本評価）についての説明及び協議 自己評価やアンケート結果からは、学校の先生方の努力がにじみ出ている。保護者のアンケート結果も昨年度と比べてもかなり向上している。自己評価が B である食育に係る質問項目においても、評価の要因として考えられるのは、給食室改修工事中に仕出し弁当で給食を提供したことによるものであり、食育の取組自体はしっかりと行われている。学校関係者評価については、すべての項目において評価を A としてよい。</p> <p>①評価項目「独自」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代に沿った ICT を取り入れて授業を行い、モデル校となっている。「マイスター」等の工夫した実践が成果を上げている。 ・自己評価についての説明にある、「保護者や地域に支えられながら生徒に育てられているのだと全職員が実感している」という意識をもてることが素晴らしい。 			

	<p>②評価項目「組織運営」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校長の学校経営方針が職員に行き届いている感じがあり素晴らしい。自己評価の A は信頼関係があるものだと判断できる。 ・事故や不審者の対応について、コロナ禍においてできることについて取り組んでいることは評価できる。地震や火災以外でも不審者等を想定した訓練ができるとよい。防犯についてのメールを保護者以外の関係者にも配信できるとよい。 <p>③評価項目「学力向上」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケートにおける「授業の決まりを守っていますか」という質問に97.0%が肯定的な回答をしていることは、成果として評価できる。 <p>④評価項目「豊かな心の育成」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あいさつ運動」を行っていて、生徒からも「おはようございます」と言ってくれるようになり、うれしい。登下校の様子を見ていると、生徒が自分で気付いて交通ルールを守ろうとしている様子が見受けられる。「あいさつは、人より先に自分から」が実践できるように指導してほしい。 <p>⑤評価項目「保護者・地域との連携協力」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページが充実している。ホームページに掲載している動画の作成が成果を上げている。 <p>(2)質疑応答</p> <p>3 諸連絡、その他</p>
会議資料	<p>資料1 次第</p> <p>資料2 新座市学校評価システム学校関係者評価シート</p> <p>資料3 学校生活と授業に関する生徒用アンケート</p> <p>資料4 学校の取組に関する保護者用アンケート</p>
公開・非公開の別	公開 (傍聴者 0人)
その他の必要事項	なし

文責 (教頭 中島 豊)